

令和2年1月7日



1月 釜小だよ

横浜市立釜利谷小学校

釜小Web <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamariya/>

年頭にあたり

校長 菊池 幸博

元号が令和に代わり初めての年明け、皆様方におかれましてはますますご清祥のことと拝察いたします。旧年中は本校学校運営に際しまして様々のご理解ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、昨年の流行語大賞にはラグビーワールドカップで日本代表が発信していた「one-team」が選ばれました。この

「one-team」は1995年南アフリカ共和国でラグビーワールドカップが開催されたときに、南アフリカ共和国が初参加



初優勝を飾った際のスローガンであった「one-team one-country」が脚光を浴び、そこから様々な分野に広がっていったとのことです。南アフリカ共和国はそれまでのアパルトヘイト政策から転換し、差別のない社会をつくり、国を挙げて国際大会を成功させようという機運が高まり、人々の意識や社会が変わっていった時でした。そして24年を経て、ジェイミー・ジョセフヘッドコーチが、日本代表メンバーの「外国人やベテラン、若手が一つになって、チームのために全員で戦いたい」という願いや思いをもとに、日本代表のスローガンを「one-team」に決めたとのことです。

数年前から教育界では「チーム〇〇」ですとか「オール〇〇」といった言葉が使われ、一枚岩で、一丸となってという考え方が広がっています。本校でも今年度作成した中期学校経営方針の取組目標の中に「チーム釜利谷として全職員で子ども一人一人を大切に、信頼される学校にします。」とうたっております。ラグビー日本代表のようにとってはおこがましいかもしれませんが、教職員一同、子どもたちのために一人一人の力を発揮し、互いにフォローし合いながら学校づくりを進めていくよう努めてまいりますので、本年もご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。